

# 新飯能

発行  
日本共産党  
飯能市委員会  
973-1091

金子とし江  
090-7265-1601  
山田とし子  
090-4389-4439  
新井たくみ  
090-4010-5650  
滝沢おさむ  
090-7000-4481

<議員団の連絡先>  
973-2111(市役所456)  
Mail jcp-sigi@pluto.plala.or.jp

## まるひろ 移転で

# どうなる中心市街地

株式会社丸広百貨店が東飯能駅ビル（旧丸広東飯能店）を買い戻し、現在の飯能店を来秋までに移転するという事態を受けて、商店街から不安の声が出されています。

決定に伴う飯能のまちの将来について意見交換を行いました。丸広側は、「21年秋の移転までに開発計画を検討していきたい」としていますが、この会議には参加しておらず、建物をこのまま利用するのか、取り壊すのか。その場合、跡地

ハッキリした方向性を示して欲しい

利用として、商店街・市民も含めて検討していくのかなど具体的な問題について全く定まっていません。

丸広飯能店の移転に伴い、周辺商店街への客の流れが変わり、どのように影響するのか。また、夜間に丸広の明かりがなくなった場合、北口駅前の防犯上の問題なども懸念されています。しかし、商店街や住民には今後の行方や検討方向がハッキリ示されていないことから、「憶測だけで、いろいろな不安が出されている。丸広や市はしっかりとした情報を伝えてもらいたい」との声が聞かれます。



飯能市の担当者は、

「まだ、具体的な話は聞いていない。もう少しすれば、ハッキリするのではないかと」言っています。

25日に市議会の全員協議会が開催されますが、そのなかである程度明確になるのではないかと考えられます。

飯能市の中心市街地の活性化を考えるうえで、移転する飯能店も、東飯能駅ビルも重要な位置づけにあるだけに、

## 改正・保険業法 見直しを求める請願 経済建設常任委員会にて採択に

飯能民主商工会他10団体から9月市議会に提出され、継続審査となっていた「改正・保険業法見直しを求め

採択されました。

この請願は、保険業法の改正で、これまで適用となっていなかった『会員を対象にした病気、事故、災害などの際の助け合いの自主共済』が保険会社と見なされ規制の対象となるもので、一千万円の

採択されています。

結果、松橋議員（公明）が採決時に退席しましたが、他の委員（新井、安藤、加浦、柏木、小見山議員）の賛成多数で

採択されました。そうなる

と非営利の自主共済は耐えられない負担となつて全国で430団体のほとんどが消滅の危機に陥っています。PTAの安全共済は民間に委託され、給付の水準が著しく低下。日本勤労者山岳連盟の『遭難対策基金』も存続の危機にあるといえます。

「みぞゆう」、「踏襲（とうしゅう）」を「ふしゅう」では、総理の品格を問われても仕方がありません▼「公金を使った選挙買収」と評判の悪い「定額給付金」のバラマキも、すったもんだのあげく、結局は自治体に丸投げ、前空幕長の侵略戦争美化論文問題でも、厳正な処分ができないで指導力を問われている麻生さん、追い詰められ、ポロポロになって漢字の読み方などに神経を使っているひまなどないのかもしれない。

## 平和演芸のつどい

12月6日(土) 13:30~

飯能市一丁目クラブ2階

手品、漫談、落語等

落語 寝床家道楽さん(川崎市)

工事家現場さん(日高市)

\*寝床家道楽さんの紹介

東京大空襲で父母姉弟の5人を失い戦災孤児となる。憲法9条と平和の大切さを落語を通して創作落語「生き字引」を作る。

主催：奥武蔵・文化9条の会

## 波 紋

日の暖かさが心地よく感じられる季節です。紅葉のはじまった木々の葉も、きらきら輝いていて透明感でいっぱいです。陽だまりで眠っている猫がときおり耳をぴくぴくさせています。そんなに神経をつかわなくてもいいんだよといつてやりたくありません▼無神経といえ、麻生首相が漢字の読み間違いを連発して、総理の品格が問われています。「漫画オタク」を自認する麻生さんのことですから、漢字が読めないのはあたりまえというむきもありませんが、「頻繁（ひんぱん）」を「はんぱん」、「未曾有（みぞゆう）」を「みぞゆう」、「踏襲（とうしゅう）」を「ふしゅう」では、総理の品格を問われても仕方がありません▼「公金を使った選挙買収」と評判の悪い「定額給付金」のバラマキも、すったもんだのあげく、結局は自治体に丸投げ、前空幕長の侵略戦争美化論文問題でも、厳正な処分ができないで指導力を問われている麻生さん、追い詰められ、ポロポロになって漢字の読み方などに神経を使っているひまなどないのかもしれない。

# 今後20年間の都市整備

## 市民が住み続けられる飯能市に

プランニング

11月10日、飯能市都市計画審議会が開催され、飯能市都市計画マスタープラン改定案、岩沢南部・北部の区画整理整理の見直しなどについて報告や説明が行なわれました。

都市計画マスタープラン改定案は、第4次飯能市総合振興計画に基づき、21年度から概ね20年間の飯能市全体の都市整備に係わる将来的まちづくりを明らかにするもので、平成19年から、市民意識調査や地区まちづくり会議などが行われてきました。8月から9月にかけてのパブリックコメントでは6人の方から9件の意見が寄せられ、独自に将来の人口予想を行ったうえで、この様な経過を経て、今回、示された改定案

では、山間地の299国道沿いの産業施設やサービス施設の適切な立地促進、中心市街地ゾーンの活性化、精明地区の優良農地と狭山日高IC周辺の産業拠点の位置付けなど、地域を生かした資源の活用を図る新たな施策も出されています。

また、計画人口は第4次総合振興計画で平成27年に8万5千人

### 政治の中身が変われば職場も変わる

日本共産党新元労働者後援会は12日、党中央委員会の塚田泰吉さんを弁士に演説会を開催しました。

塚田さんは、「麻生内閣の支持率が急落し、早くも政権末期のポロポロ状態で、常に解散含みで推移している」として上で、「いつ解散総選挙になっても躍

進できるよう頑張つて欲しい」と訴えました。塚田さんは、「日本共産党はこの間、雇用問題を重視し、派遣労働をはじめ、非人間的な使い捨て労働を正してきた。キャノン、トヨタなど大企業を追い詰め、政府を動かしてきた」とことを具体的に紹介しました。

また、蟹工船ブームと若者の変化にふれ、「日本共産党の国会論戦と労働者の戦いで潮目の変化を作りだして

としていますが、マスタープランでは概ね20年後の目標人口も8万5千人と設定し現状の人口確保を図るとしています。マスタープランは、国や県から補助金等を受けるために必要な計画となつていますが、市民が住み続けられる飯能市を今後どの様に作って行くのが基本です。21年にはプランが決定しますが、市民の意見を充分反映させプランを実施して行く事が求められます。

住民説明会も終わった、岩沢南部・北部の区画整理事業については、事業計画、都市計画変更について報告がされ、今後、縦覧などの手続きを行ない、県知事認可などを経て計画の実施にあたって行く事が示されました。

### 今年も元気に

#### 中央老連が演芸大会

7日、中央公民館で第29回中央老人クラブ連合会の演芸大会が行われ、金子敏江・山田利子両市議も来賓として参加しました。

開会式後、中央地域の8ヶ町の老人クラブの有志による合唱や民謡踊り、カラオケ、詩吟、舞踊など多彩、各

### 中央老連演芸



中央公民館は音響設備が悪いため、中山の松崎アト工業のご夫婦がカラオケ設備を持ち込んでくれたので参加者は気持ちよさそうに発表していました。

### 「もう黙ってはいられない」とは女性のつどい

9日、日本共産党飯能南支部同後援会主催の「女性のつどい」が普間宅で赤旗読者や後援会の方々21名が開催時間には集まり時間通り開催することができました。

最初にお話してくださったのは市議会議員の山田とし子さんで、全般的な市政報告と共に学校給食の統合問題で児童や保護者が心配



されている様子、小学校の先生からはプリント一枚刷るにも「何に使うのか」など、やりにくくなつてきている状況が語られました。

日本共産党埼玉県委員会の高村まさ子さんは、後期高齢者医療制度の導入で年金から保険料を天引きされ、又、病院に行つては医療費を払い買い物すれば消費税をとられその上10%までの消費税の増税を麻生総理と経団連会長が同じことをしようとしている問題など、安心して暮らしていけない実態をお話しされました。参加した女性は「もう黙ってはいられない」と次々発言、初めての「女性の集い」はとても有意義なものとなりました。衆議院選へ向け、さらに対話を進めてゆきたいと思

### 日本共産党後援会 総会のお知らせ

- 西後援会**  
11月30日(日) 18:00~  
本郷クラブ  
会費 2000円
- 中央後援会**  
12月6日(土) 18:30~  
宮本町会館  
会費 1500円
- 南後援会**  
12月7日(日) 13:30~  
笠縫自治会館  
会費 2000円